

# 建設機械等の保有状況

(埼玉県経営規模等評価申請用)

例 (審査基準日)  
令和5年3月31日  
(申請書提出日)  
令和5年6月1日

許可番号 第999999号  
申請者 県庁建設工業(株)  
審査基準日 令和5年3月31日

表1 対象となる機械等の種類・要件

番号	建設機械	要件
①	ショベル系掘削機	—
②	ブルドーザー	自重3トン以上
③	トラクターショベル	バケット容量0.4m <sup>3</sup> 以上
④	モーターグレーダー	自重5トン以上
⑤	移動式クレーン	つり上げ荷重3トン以上
⑥	ダンプ車	車検証の車体の形状欄に「ダンプ」「ダンプフルトレーラ」「ダンプセミトレーラ」の記載のあるもの
⑦	高所作業車	作業床の高さ2m以上
⑧	締固め用機械	ロードローラー、タイヤローラー、振動ローラー、ハンドガイドローラー(自走可能なものに限る)
⑨	解体用機械	ブレーカ、鉄骨切断機、コンクリート圧砕機、解体用つかみ機

機械ごとに詳細な要件を記入

※2 リース終了日が審査基準日から1年7月後より前に到来する場合、下のリース契約に関する申出書に記載があるもののみ加点する。

通番	建設機械の番号	メーカー名 型式等	製造・車体番号	要件	所有・リース	取得	特定自主検査記録表の検査実施年月日を記入 ※審査基準日時点で有効な検査記録表を提出
1	①	〇〇〇 〇〇〇	××××		所有 リース	H30.8.1 ~ R5.7.31	R4.12.25
2	③	〇〇〇 〇〇〇	××××	1.3m <sup>3</sup>	所有 リース	~	R5.1.21
3	②	〇〇〇 〇〇〇	××××	3.5t	所有 リース	~	R4.7.6
4	④	〇〇〇 〇〇〇	××××	6.0t	所有 リース	~	新規
5	⑤	〇〇〇 〇〇〇	××××	4.2t	所有 リース	~	R3.11.23 ~ R5.11.22
6	⑥	〇〇〇 〇〇〇	××××	ダンプセミトレーラ	所有 リース	~	R6.11.27
7	⑦	〇〇〇 〇〇〇	××××	2m	所有 リース	~	
8	⑧	〇〇〇 〇〇〇	××××		所有 リース	~	
9	⑨	〇〇〇 〇〇〇	××××	鉄骨切断機	所有 リース	~	

自動車検査証の「有効期間の満了する日」を記入

移動式クレーン検査証の「有効期間」を記入  
・審査基準日があること  
・経営規模等評価申請時まで更新されている

**記載要領**  
 1 「建設機械の番号」欄 ※表の建設機械に対応する番号を記入してください。  
 2 「要件」欄 ※建設機械の種類に応じて下記のとおり記入してください。  
 ・ショベル系掘削機: 記入不要  
 ・ブルドーザー: 自重(トン)  
 ・トラクターショベル: バケット容量(m<sup>3</sup>)  
 ・モーターグレーダー: 自重(トン)  
 ・移動式クレーン: つり上げ荷重(トン)  
 ・ダンプ車、締固め用機械、解体用機械: 種別  
 ・高所作業車(m)  
 3 「所有又はリース」欄 ※該当するものに○をつけてください。  
 4 「取得日又はリース期間」欄 ※売買契約書等の契約日又はリース契約書等における契約期間を記載してください。  
 5 「リース契約に関する申出書」欄 ※リース契約終了日が今回申請を行う審査基準日から1年7か月以内に終了する建設機械等について、契約終了後も契約を更新し、引き続き審査基準日から1年7か月以上使用する場合に通番を記入、チェックを入れてください。

リース契約が審査基準日後1年7か月以内に終了するが、リース契約の更新、延長及び買い取りを予定している場合は申出書に記入

## リース契約に関する申出書

埼玉県知事 殿

上の通番( ① )の建設機械については、リース契約が今回申請を行う審査基準日から1年7か月以内に終了しますが、リース契約の更新、延長及び買い取りを予定していることを申し出ます。なお、この申し出の内容を履行しなかった場合(廃車等やむを得ない認められる場合を除く)は、虚偽の申請を行ったとして、建設業法の規定に基づく監督処分の対象となることを承知します。

上記に該当する場合はし点(チェックマーク)を記入してください。

チェック欄

内容確認後、し点